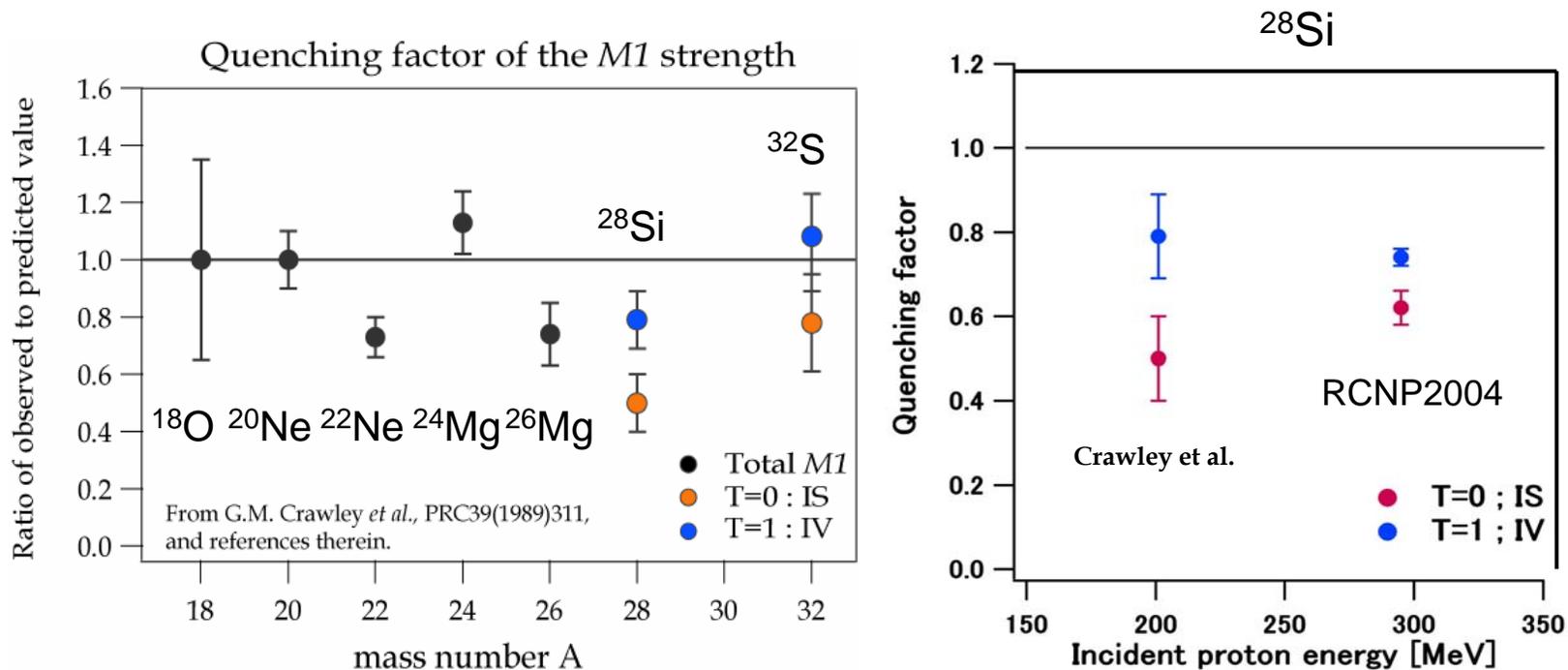
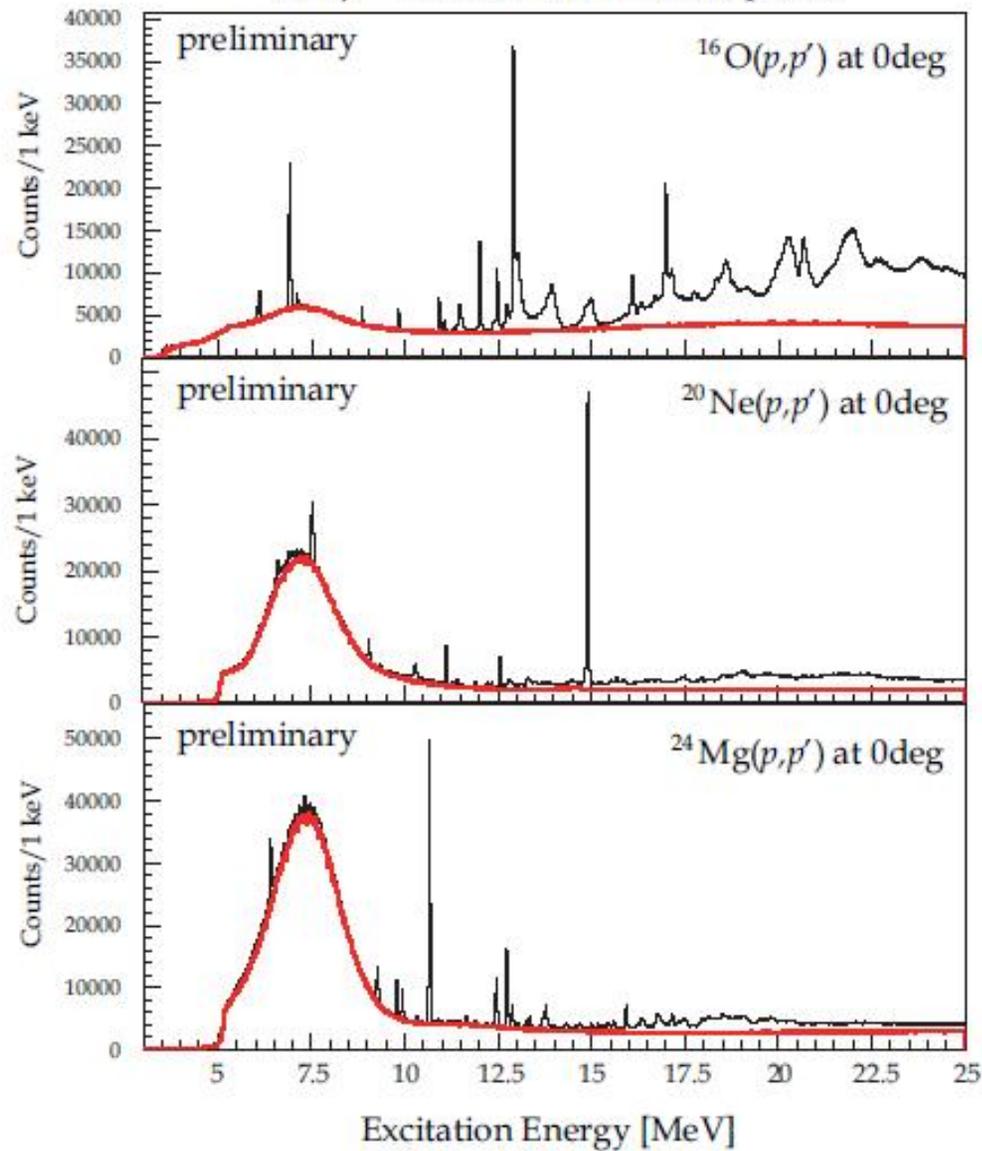


- GT遷移の測定により解決
- $M1$ 遷移測定でも同等の結果になるはず



- IS \geq IV となるべきだが、IS $<$ IVであった。

At $E_p = 295$ MeV with full-acceptance



縦軸は正しくは
counts / 10 keV

図 2: 上から順に, ^{16}O , ^{20}Ne , $^{24}\text{Mg}(p,p')$ の 0 度フルアクセプタンスのエネルギースペクトル. 薄線はバックグラウンド. $E_x = 7$ MeV 付近のバンブはビーム輸送に起因するバックグラウンド. 大きさはビームの状態に依存している. ^{20}Ne にはアラミド膜の寄与がある.

縦軸は正しくは
counts / 10 keV

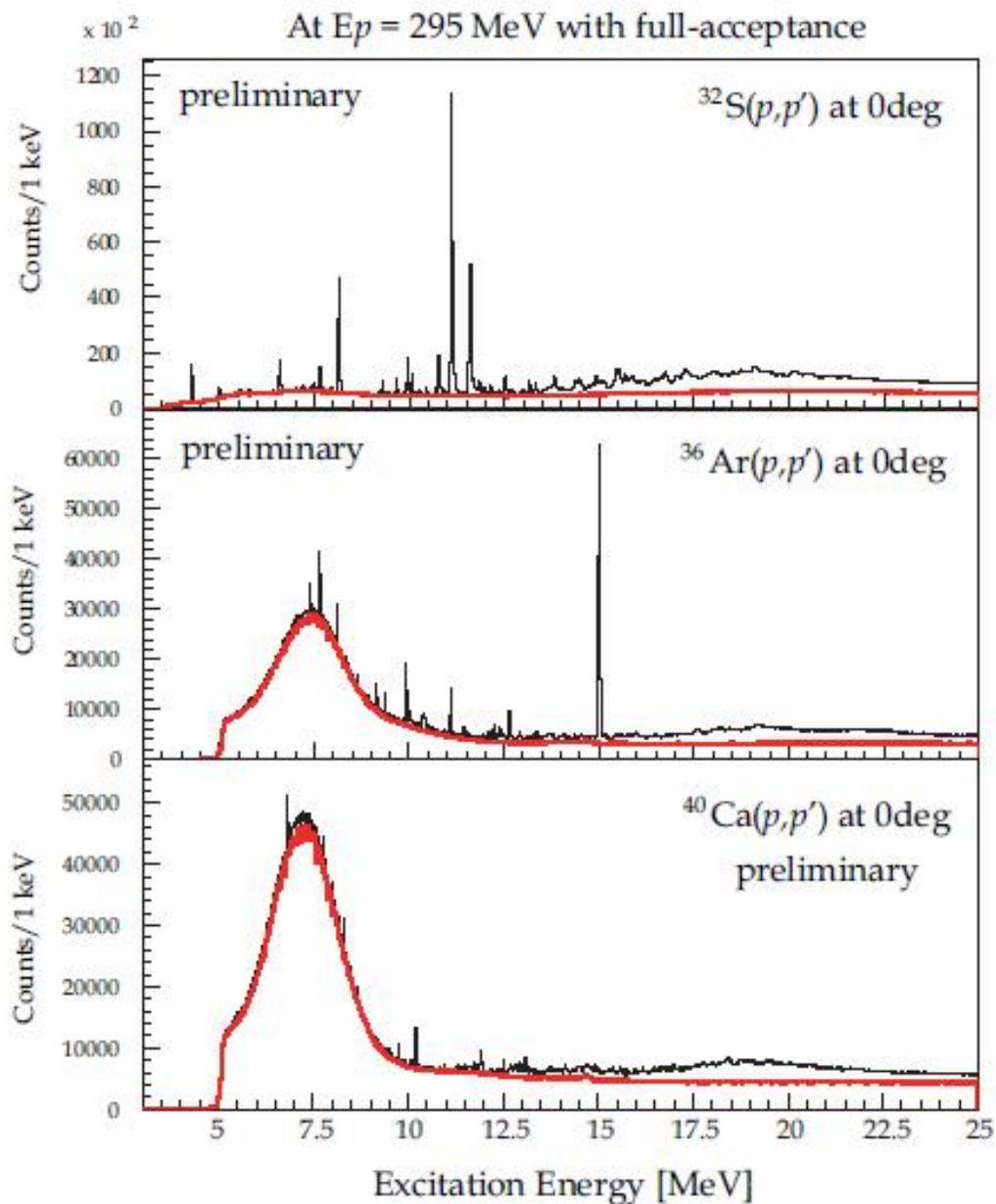


図 3: 2 と同様だが、スペクトルは ^{32}S , ^{36}Ar , $^{40}\text{Ca}(p,p')$. ^{36}Ar にはアラミド膜の寄与がある。

測定詳細

	0°	2.5°	4.5°	6-14°	弾性散乱
・16O	○	○	○	○	▲
・20Ne	○	×	×	×	○
・24Mg	○	○	○	×	○
・32S	○	○	○	○	○
・36Ar	○	○	○	○	○
・40Ca	○	○	○	×	▲
・アラミド	○	○	○	○	----

○ -- 測定済み

× -- 未測定(今回測定する予定)

▲ -- 他グループデータを借用予定